

パブリック・コメントの実施結果について

1 パブリック・コメントの実施概要

- (1) 実施した計画 大垣市第2次教育振興基本計画（案）
- (2) 実施期間 令和元年12月17日（火）～令和2年1月16日（木）
- (3) 実施方法 「大垣市パブリック・コメント手続き要綱」によるもの
- (4) 意見提出者数 15人（うち図書館2人）
- (5) 意見提出件数 22件（うち図書館3件）

2 大垣市第2次教育振興基本計画（素案）に係る意見の概要等について（抜粋） （図書館活用分野）

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
16	児童室では、季節や行事に合わせた展示をするなど、多くの本と出会える環境が充実している。今後は「ブックスタート事業」と家庭や図書館での読書活動をつなげるなど、本に興味がない親子が絵本に触れる機会を増やしてもらいたい。	基本目標1 基本施策1の「図書館における読書活動の推進」において、幅広い世代のニーズの把握に努め、関係する保健センターや学校図書館などと連携しながら読書活動を推進してまいります。
17	これからの図書館は、“憩いの場”として人が集まる場、やすらぎの場であることも必要であり、趣味を楽しく語り、囲碁など実際にするスペースを設けて欲しい。また、子育てや老後のテーマでミニ講演会を開催するとともに、図書館主催の講座で学んだことを実践する場を設けてはどうか。活気にあふれワクワク感いっぱいの図書館にしてほしい。	基本目標4 基本施策4の「施設・設備の整備」を推進する中で、誰もが気軽に立ち寄ることができる「憩いの空間」づくりに努めるとともに、利用者同士が交流し、情報を共有できる地域コミュニティの場を形成してまいります。
18	おはなし会や書架整理などのボランティア活動に携わっている方が多く、これからも図書館が大切な役割を果たすことを期待している。	ご意見として伺います。